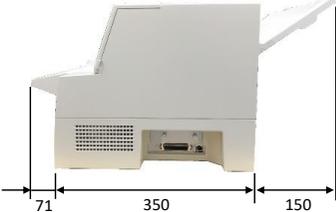


前機種 V1000/V830/V820 から機種変更される場合、一部機能が異なっております。
あらかじめご了承ください。

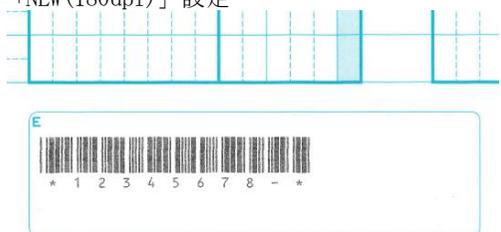
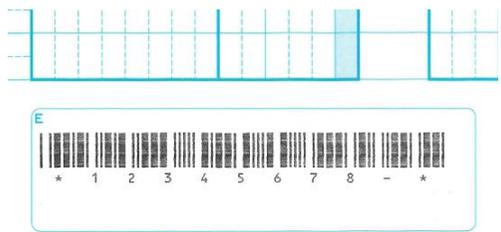
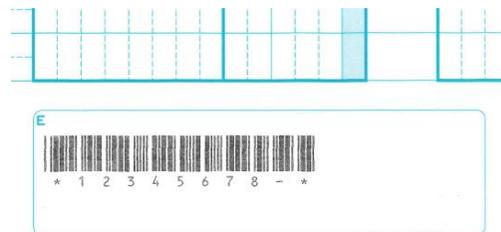
外形の差異

| V1000/V820/V830 | 5577-M01/M03/M05 | |
|---|---|--|
|  |  |  |

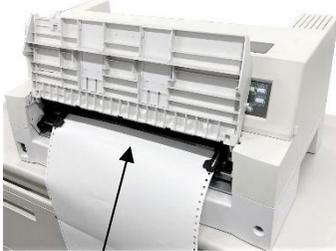
インクリボンの互換性なし

| V1000/V820/V830 | | 5577-M01/M03/M05 | |
|--|--|---|---|
| 据置型 V820/V830  | 据置型 V1000  | キャリア搭載型 5577-M01  | 据置型 5577-M03/M05  |
| 品番 カートリッジ単品: 01089 リボンセット: 01098 | 品番 カートリッジ単品: 00556 リボンセット: 00558 | 品番 カートリッジ単品: 10390 リボンセット: 10391 | 品番 カートリッジ単品: 10392 リボンセット: 10393 |
| 寿命: 800 万文字 (ANK ドラフト) | 寿命: 800 万文字 (ANK ドラフト) | 寿命: 300 万文字 (ANK ドラフト) | 寿命: 1,200 万文字 (ANK ドラフト) |

バーコード方式の有無

| V1000/V820/V830 | 5577-M01/M03/M05 |
|---|--|
| <p>バーコード方式の選択機能あり M612/M632/M702 のバーコードと互換性を保つために設けられたモードです。 「NEW (180dpi)」設定</p>  <p>「OLD (120dpi)」設定</p>  | <p>バーコード方式の選択機能なし (バーコードの印字密度は 180DPI となります。)</p>  |

対応するトラクタ

| V1000/V820/V830 | 5577-M01/M03/M05 |
|---|--|
|  <p>①下トラクタ</p> |  <p>正面 ①フロントトラクタ</p> |
|  <p>②上トラクタ</p> |  <p>背面 ②リアトラクタ (オプション)</p> |

その他初期設定メニュー等の差異

| | |
|--|---|
| V1000/V820/V830 | 5577-M01/M03/M05 |
| ユーザー設定 1~4 | ユーザー設定機能なし |
| エミュレーション選択 プロプリンター (PPDS) あり | エミュレーション選択 プロプリンター (PPDS) なし |
| 最大印字幅の工場出荷状態 13.6 インチ | 最大印字幅の工場出荷状態 13.2 インチ (「Fトラクタ インジハ」 「Rトラクタ インジハ」 から 13.6 インチに設定可能で ず。) |
| USB と LAN の同時使用可 | USB と LAN の同時使用不可 パラレルインターフェースと USB は可 パラレルインターフェースと LAN は可 (USB ケーブル接続状態では LAN からの印刷が出来ません。) |
| 電源立ち上げ時の用紙モード選択機能 あり | 用紙モード選択機能なし (電源を入れた際に選択される用紙モードは、前回電源を切った際の最後 の用紙モードとなります。) |
| EOF 印字方式の選択機能あり | 「EOF インジ」 選択機能なし (前機種の「EOF インジ」の「サイゴマデ インジ 2」設定と同様に、印 刷中に用紙がトラクターを外れても、そのページの最後まで印字を行った 後、用紙切れ状態になります。 印字できる下端位置は下マージン設定によります。工場出荷状態では用紙 端から 4.2mm まで印字したあと用紙切れになります。) |
| 連続用紙の下マージン設定 なし | 連続用紙の下マージン設定あり 工場出荷状態は 4.2mm に設定されています。4.2mm より下に印字または改 行がある場合は「Fトラクタ シタマージン」 「Rトラクタ シタマージ ン」を 0mm に設定することでページの最後まで印字します。) (注1) |
| ティアオフ戻り位置の選択機能あり | 「ティアオフモドリ」 選択機能なし (前機種の「ティアオフモドリ」の「TOF イチ」設定の動作となりま ず。) |
| 紙ホチキス用紙モードあり | 紙ホチキス用紙モードなし |
| 制御コード 装置制御 1 (印刷可能) : DC1 (X' 11') 対応 | 制御コード 装置制御 1 (印刷可能) : DC1 (X' 11') 非対応 |
| オートカッターオプションあり | オートカッターオプションなし |
| 手差し斜行補正機能なし | 手差し斜行補正機能あり |
| セットフリー機能なし | セットフリー機能あり (手差しで複数のフォームを使う場合は、「手差しセットフリー」 = “無 効”にしてご使用ください。手差しセットフリー機能を “無効” にすると連 動して斜行補正の機能も OFF します。用紙が斜めになり上手く給紙出来な い場合は「斜行検出」 = “無効” にしてください。) |

注1：以下の条件で連続用紙を使用している場合は「Fトラクタ 下マージン」 「Rトラクタ シタマージン」を0mmに設定し
てください。

- 改行でページ送りをしているデータを送付している。
- メインフレームにIBM Zを使用している。
- トップマージンをマイナス値に設定している。